



前進座五月国立劇場公演

佐野次郎 左衛門 嵐芳三郎

八ッ橋 河原崎國太郎 (二役)

鶴屋南北作 【かきつばたいろもえとぞめ】

# 杜若艶色紫

五世河原崎國太郎三十三回忌追善

お六と願哲

願哲 藤川矢之輔

台本——小池章太郎  
 補綴・演出——中橋耕史  
 演出協力——金子良次  
 装置——熊野隆二  
 装置補——佐藤琢人  
 照明——桜井真澄  
 音楽——杵屋佐之忠  
 音楽補——杵屋勝彦  
 音楽補——杵屋佐之義  
 田中佐幸  
 舞台監督——小野文隆

二〇二三年

五月十四日(土)——二十三日(月)

観劇料金(税込) 一等席一〇〇〇〇円 二等A席五五〇〇円

二等B席四〇〇〇円 三等席三〇〇〇円/特等席一、二〇〇〇円

三月十一日(金) チケット発売開始

東京・半蔵門 国立劇場 大劇場

お六 河原崎國太郎 (二役)



前進座五月国立劇場公演

鶴屋南北作 【かきつばたいろもえどぞめ】

杜若艶色紫

お六と願哲

五世河原崎国太郎三十三回忌追善

前進座南北劇、とっておきの一作

江戸の大作者・鶴屋南北。近年の前進座では『お染の七役』『東海道四谷怪談』の上演が記憶に新しいところ。『杜若艶色紫』は、前進座の初演・再演時（一九七・一九八二）は「お六と願哲」のメインタイトルで上演。五世河原崎国太郎のお六役が高い評価を得て、「悪婆ものの国太郎」の名を高めました。

女方國太郎、魅せる二役

この度は、先代国太郎の没後、上演の機会を逸していたところ、四十一年ぶりの上演。当代国太郎にとっても本領發揮、しかも大役二役を演ずるもので、女方國太郎、また「南北劇の前進座」、とっておきの一作と言えるでしょう。折しも先代国太郎の三十三回忌にあたり、その舞台を偲びつつ、座と歌舞伎界の大事なレパートリーに光を当てます。

スリルと滑稽味、強く快活な江戸の女性キャラクター

歌舞伎ジャンルの中の悪婆もの。悪婆に老女の意はなく、江戸の女性キャラクターにはめずらしい強く自立した女性像と言えます。男と渡り合い胸のすくような悪婆お六、タイトルにも織り込まれる艶と色を体現する遊女八ッ橋。二役早替わりの趣向もあり、スリリングなドラマが、滑稽味あるやりとりとともに展開してゆきます。前進座歌舞伎らしい明快な仕立てと、鶴屋南北一流の企みある娯楽劇をお楽しみ下さい。

【あらすじ】見世物小屋の蛇つかいお六（國太郎）は、破戒坊主の願哲（矢之輔）とともに、遊女八ッ橋（國太郎）をだまして金を奪おうとする。八ッ橋には恋人の佐野次郎左衛門（芳三郎）がいるのだが、お六と願哲が仕組んだ悪事に翻弄され、二人の仲は裂かれてしまう。ところが、八ッ橋こそが幼くして離れた実の妹だとわかり、お六は八ッ橋を、また次郎左衛門と彼をかかまっていた夫伝兵衛（宏太郎）を、さらに駆け落ちした義弟の金五郎（采之丞）と小三（有之祐）を助けるために、願哲と対立してゆく……

【前進座】昭和六年（一九三二）、若き歌舞伎俳優たちによって創立され、二〇二二年に九十周年を迎えました。歌舞伎をレパートリーに持つ貴重な劇団として知られ、国立劇場大劇場での公演は、前進座の看板公演として一九八二年から三十八回を数えます。

お六／八ッ橋 河原崎國太郎  
願哲 藤川矢之輔  
佐野次郎左衛門 嵐 芳三郎  
お守り伝兵衛お六夫 中嶋宏太郎  
金谷金五郎伝兵衛弟 早瀬栄之丞  
玉木小三（金五郎弟人） 玉浦有之祐  
釣鐘弥左衛門 益城孝次郎



2022年5月14日(土)―23日(月) 東京・半蔵門 国立劇場大劇場

	14 (土)	15 (日)	16 (月)	17 (火)	18 (水)	19 (木)	20 (金)	21 (土)	22 (日)	23 (月)
午前の部	11:00	11:00	貸切	11:00	11:00	11:00	貸切	11:00	11:00	11:00
午後の部	15:00	貸切	—	—	—	—	—	★15:00	貸切	—

★終演後トークイベント開催「五世河原崎国太郎を偲んで」(無料)

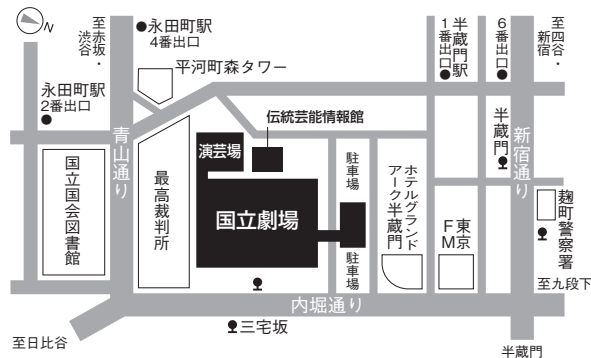
観劇料金(全席指定・税込) 一等席10,000円 二等A席5,500円  
二等B席4,000円 三等席3,000円／特等席12,000円(30席)

◎お得なセットチケット[イヤホンガイド付きチケット] 各等席料金プラス650円(前進座のみ扱い)  
※選べる2種類のサービス【同時解説イヤホンガイド】お芝居の進行に合わせて見どころを解説。【補聴イヤホン】舞台の音が聴こえやすくなります。解説はありません。(台数に限りあり)ともに使用料700円。劇場内イヤホンガイドカウンターにて貸出。

3月11日(金) 10:00～ チケット発売開始  
3月8日(火) 10:00～ 前進座友の会先行発売



前進座チケット専用 0422(49)0300 (10:00～17:00 土日祝休)  
前進座ウェブサイト <http://www.zenshinza.com/>  
チケットぴあ <https://t.pia.jp/> イープラス <https://eplus.jp/> コンフェティ <https://www.confetti-web.com/>  
国立劇場チケット売り場(窓口販売のみ)



国立劇場 千代田区隼町4-1 03-3265-7411  
●地下鉄 半蔵門線(半蔵門駅)6番出口(エスカレーター、エレベーターあり)・1番出口 徒歩5分 有楽町線・半蔵門線・南北線(永田町駅)4番出口徒歩8分・2番出口徒歩10分  
●都バス 都03(晴海埠頭―銀座四丁目―四谷駅)(三宅坂)徒歩1分(本数僅少)  
●75(新宿駅西口―河田町―四谷駅前―三宅坂)(三宅坂)徒歩1分(本数僅少)  
●タクシー 東京駅丸の内北口乗り場より10分／四谷駅より5分  
●駐車場(有料) 収容台数に限りがございます。なるべく公共交通機関をご利用ください。

本公演は、政府・自治体および業界団体・施設等の新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドラインに沿って、開催いたします。なお、感染症のまん延状況およびその対策により、公演の開催や内容が変更になる場合がございます。